

令和3年度 事業報告

【補助事業】公益財団法人JKA 助成事業

- (1) デジタルワイヤレス補聴援助システム無償貸与
機種変更し 13台購入・貸与

【一般事業】

(1) 事業案内の送付等

全国聾学校に事業案内の送付 4月30日(金)
全国聾学校長会総会で送付 6月ハイブリッド方式で配布
全国聾学校PTA連合会総会で事業説明 6月ハイブリッド方式で配布
国会議員に対しては、衆議院選挙後に配布

(2) 第44回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会

開催日:12月を予定のところ、コロナ蔓延防止のため開催は見合わせた。
受賞者(37名 母親35, 父親2)に盾のみ送付。
後援:文部科学省・厚生労働省・東京都教育委員会・全国聾学校長会
・全国ろう学校PTA連合会

(3) 第25回全国聾学校絵画展

最優秀賞2点(内1点文部科学大臣賞)・優秀賞14点・佳作50点
審査委員会:令和3年8月9日(月) 福祉財団ビル7階大会議室
展覧会:令和3年10月14日(木)・15日(金) 第55回全日本聾教育研究大会(島根大会)
Web開催(パスワードによる)
表彰式:最優秀賞・文部科学大臣賞受賞者在籍校に会長が赴いて新潟聾学校で実施
後援:文部科学省・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会

(4) 第33回全国聾学校合奏コンクール

課題:自由曲1曲
金賞並びに文部科学大臣賞・銀賞・銅賞各1校、努力賞・奨励賞若干校
審査委員会:年3回(4月、11月、令和4年1月7日(土)二次審査)
表彰式:金賞・文部科学大臣賞受賞校に今井絵理子評議員が赴いて大塚ろう学校で実施
後援:文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会

(5) 第16回全国聾学校作文コンクール

テーマ:自由題
金賞各部1編計3編・銀賞、銅賞各部2編計12編・努力賞各部3編計9編
佳作各部5編計15編 合計39編 小学部低学年(1年~3年)は日記・絵日記による応募含む
企画審査委員会:年3回 コンクールの企画、第二次審査、講評
調査研究委員会:年3回 応募作品集約、第一次審査、応募作品の分析研究調査等

表彰式：金賞・文部科学大臣賞受賞校に今井絵理子評議員が赴いて千種聾学校で実施
共 催：公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会、全国聾学校長会
後 援：文部科学省・東京都教育委員会・全国ろう学校 PTA 連合会

- (6) 読字力検定試験 年3回（6月・10月・2月）実施
- (7) 聴覚障害教育関係資料収集事業 専門図書の見学サービス協力
- (8) 会報「響き」の発行 年2回 第79号、第80号
- (9) 募金活動 ・ハマナス募金 目標額 14,000,000円
- (10) 法律相談 ～インターネット等による法律相談～
- (11) 専門図書、ビデオの紹介・頒布 時々DVD の注文や価格について問い合わせ有り。支払いの方式を事前払いに変えた。
- (12) 協会ホームページをサービスブランドの支援を受けて刷新。
- (13) 聴覚障害研究団体への研究助成
全日本聾教育研究会
- (14) 聴覚障害乳幼児教育相談委員会
聴覚障害乳幼児教育相談に関わる関連業務を継続
- (15) 研修会への講師派遣制度の新設
聾学校では経験の無い先生方が増えて、ろう教育の財産が継承されていきにくくなっている。そこで、指導経験豊富な先生方を希望のある聾学校へ講師として派遣する試み。（令和4年度から実施）
- (16) 聴覚障害生徒向けの、地域に名指したSDGs(持続可能な開発目標)の指導パッケージの開発
今年度から学習指導要領に明記されたSDGsを聴覚障害生徒に分かりやすく解説する参加型の指導パッケージを各地の聾学校と一緒に開発するプロジェクト新設(検討中)
- (17) 資料収集委員会 横浜市立ろう特別支援学校 元校長の本田先生からの寄贈本を資料室へ収集